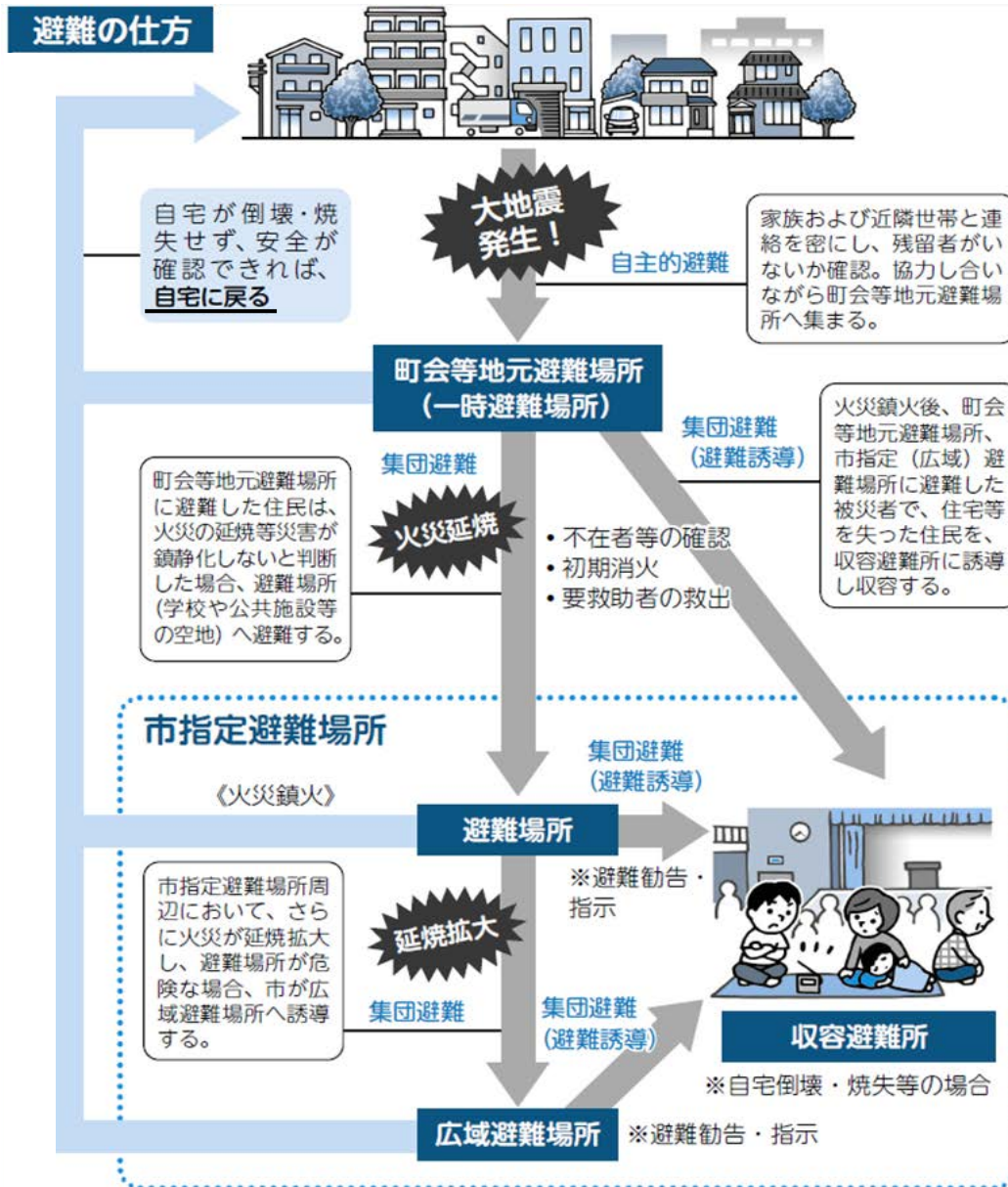


# 避難のしかたとポイント

地震が起きたら避難は徒歩で。危ないと思ったら早めに避難！

市指定避難場所(避難場所、収容避難所)に避難する場合、次の流れに従って避難しましょう。

## 1. 避難のしかた



## 2. 避難のポイント

- (1) 家族、地域でまとまって避難しましょう。単独行動は危険を伴うことがあります。
- (2) 家を出るとき、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切り、コンセントを抜きましょう。  
※阪神・淡路大震災では、ガス漏れや漏電が原因で大規模な火災が発生しました。
- (3) 避難は徒歩で。自動車を使うのは交通混乱の原因となるのでやめましょう。
- (4) 服装は行動しやすい身軽なものとし、ヘルメットなどで頭を保護する。携行品は必要最小限に。
- (5) 近所に災害時要援護者(こどもやお年寄り、障害のある方など)がいたら、手助けをしましょう。
- (6) 落下物や道路の倒壊などに十分気をつけながら避難しましょう。(危ないところには近寄らない。)